
新しいまちづくり組織の形態「アーバンデザインセンター」の全国ネットワークを構築 まずは全国フォーラム「アーバンデザインセンター会議」を9月7日に開催 ～先進的なまちづくり手法のノウハウを地域や組織の壁を超えて共有～

公民学連携によるまちづくり機関である柏の葉アーバンデザインセンター(UDCK、所在地:千葉県柏市、センター長:北沢猛 東京大学大学院教授)は、先進的なまちづくりに取り組む組織の全国ネットワークを構築します。まずは国内外から先進事例を集め紹介し、今後の展望を議論する「第1回アーバンデザインセンター会議」を9月7日に開催します。さらに、全国事例が集まるWEBサイトの構築や冊子の制作を行い、新しいまちづくり手法であるアーバンデザインセンターの機能やノウハウを公開し、全国への普及を目指します。

従来、まちづくりは行政による都市計画や市民の自発的な活動によって行われてきましたが、官民が分離したまちづくりにおいては、住民の声が進捗に反映されにくく、また継続的な市民活動も困難であるなど、多くの課題がありました。このような状況下で誕生した新たなまちづくり組織「アーバンデザインセンター」は、大学・民間企業・住民・行政などが連携し、専門家が継続的に支援する拠点を地域に置き、都市構想計画の策定や市民活動支援、調査研究、エリアマネジメントなどを行う、先進的なまちづくり手法として各地で注目されています。欧米では1980年代から誕生し、近年国内でも複数の事例が実績を上げています。一方で、まちづくりは各地域固有の取り組みとして扱われ、先進的な取り組みの事例やノウハウが各組織間で共有されず、実務的にも学術的にもいまだ方法論が確立されていないのが現状です。

柏の葉アーバンデザインセンターでは、このように各地域や組織で分断されていた先進的なまちづくりの手法やノウハウを全国で共有するために、以下3段階のステップでネットワークの構築を行います。

(1) 「アーバンデザインセンター会議」の開催

国内先進事例として4団体、および海外事例を報告する専門家・実務家が集結し、今後のまちづくりのあり方を議論する。2009年9月に開催。(詳細は次頁概要を参照)

(2) 「アーバンデザインセンター・ウェブ(仮称)」の構築

会議の成果や参加団体の活動紹介を行うほか、アーバンデザインセンター機能を備える全国のまちづくり組織の参加を促し、まちづくり技術やノウハウの収集・公開を行う。2010年1月にWEBサイトを公開予定。

(3) 先進的なまちづくり組織を研究した冊子の発行

会議の成果をレポートするとともに、参加団体別に組織や活動を分析し、アーバンデザインセンターとして備えるべき機能や手法を規定して、今後のまちづくりのあり方を手引きする。2010年3月に発行予定。

なお、今回のネットワーク構築事業は、国土交通省から平成21年度「住まい・まちづくり担い手事業」として選定を受け、実施するものです。柏の葉アーバンデザインセンターでは、上記のネットワーク構築によって、各組織間の技術交流を活性化し、今後あるべきアーバンデザインセンターの機能や手法を確立・共有することで、先進的なまちづくりの普及・発展を目指します。

「第1回アーバンデザインセンター会議（Urban Design Center Forum）」開催概要

■日 時： 2009年9月7日(月) 13:00～17:30（開場 12:30～、懇親会 17:30～）

■会 場： 柏の葉アーバンデザインセンター [UDCK]
（つくばエクスプレス「柏の葉キャンパス駅」下車すぐ。秋葉原より電車で約30分）

■当日内容：「まちづくりの場を考える」

（敬称略）1. 開会挨拶、趣旨説明

柏市長：本多 晃、UDCK センター長：北沢 猛（東京大学大学院教授）

2. 基調講演

韓国中央大学建築学科副教授：李 政炯、台湾台北市都市更新処長：林 崇傑

3. 事例報告

3-1. 社会連携による地域景観回廊の創出—公益総合研究所のころみー

（株）設計計画高谷時彦事務所代表/東北公益文科大学大学院教授：高谷 時彦

3-2. 公的機関による総合的な市民まちづくり支援

（財）練馬区都市整備公社練馬まちづくりセンター専門研究員/東京理科大学非常勤講師：杉崎 和久

3-3. 福岡天神地区のエリアマネジメントと都市機能更新

福岡アーバンラボラトリーLLC 代表社員/天神明治通り街づくり協議会総括マネージャー/
We Love 天神協議会 幹事・まちづくり推進部会員：後藤 太一

3-4. 87か所のまちづくりセンターが目指すもの

札幌市市民まちづくり局市民自治推進室長：長谷部 栄司

4. パネルディスカッション、質疑応答

事例報告者4名、進行：北沢 猛（前掲）

5. 閉会挨拶

UDCK 副センター長：上野 武（千葉大学教授）

■参 加： 参加費無料、事前申込不要（定員：100名程度）

■主 催： 柏の葉アーバンデザインセンター [UDCK]

■協 力： 千葉県、柏市

■問い合わせ： 柏の葉アーバンデザインセンター [UDCK] TEL：04-7140-9686（代）

【柏の葉アーバンデザインセンター [UDCK] について】

東京大学、千葉大学、柏市、三井不動産、柏商工会議所、田中地域ふるさと協議会、首都圏新都市鉄道の7団体が共同運営する公民学連携のまちづくり組織として、2006年11月に設立。つくばエクスプレス「柏の葉キャンパス駅」周辺を中心とする柏の葉地区を対象に、“環境・健康・交流・創造”をキーワードとする国際学術都市・次世代環境都市を目指した「柏の葉国際キャンパスタウン構想」の実現に向けて、まちづくり施策の調査・策定・推進や実証実験、市民参加の企画/イベント、柏の葉地区に関する幅広い情報発信等を行っています。

【報道関係の方のお問い合わせ先】

柏の葉アーバンデザインセンター [UDCK]

広報担当：小林（ma-kobayashi@udck.jp）、蛭川（t-hirukawa@udck.jp）

TEL：090-3510-5586 / 04-7140-9686 FAX：04-7140-9688